資料２

第３次中野市行政改革集中改革プラン
進捗管理シート
（令和元年度実績報告書）

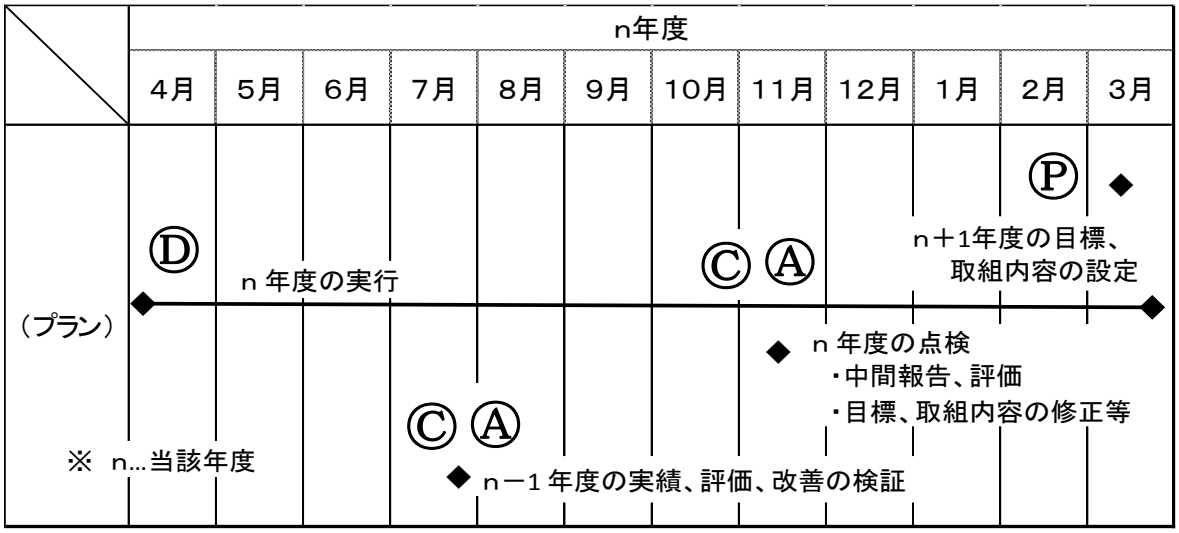
令和２年７月28日

中野市行政改革推進委員会　資料

集中改革プラン（平成26年度から平成32年度まで）は、中野市の将来を見据え、優先的に取り組むべき事項を明確化したものです。

「財政基盤の強化」と「施設の最適化」を基本方針に、自主財源の確保、歳出の見直し、公共施設の最適化を実現すべく、具体的な取組を定めました。

確実に実行していくためPDCAサイクルに基づき、毎年度の実績と検証を繰り返し、目標実現に向け推進していきます。



第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート
（令和元年度実績報告書）

プラン番号	プラン名	ページ
Ａ．自主財源の確保		
1	市税の収納率の向上	1
2	国民健康保険税の収納率の向上	2
3	後期高齢者医療保険料の収納率の向上	3
4	介護保険料の収納率の向上	4
5	保育料の収納率の向上	5
6	市営住宅等使用料の収納率の向上	6
7	水道料金の収納率の向上	7
8	下水道使用料の収納率の向上	8
9	下水道事業受益者負担金・分担金の収納率の向上	9
10	有線テレビ使用料の収納率の向上	12
11	有料広告の推進（ホームページ、広報）	13
12	遊休資産の活用及び売却	14
Ｂ．歳出の見直し		
13	事務事業点検等の推進	15
14	市民満足度調査の推進	16

15	財政主要3指標の向上	17
C．公共施設の最適化		
16	各地区コミュニティ消防センターの集約化	H29完了
17	給食センターの集約化	H29完了
18	中央公民館・勤労青少年ホーム・働く婦人の家3施設の利活用	H29完了
19	豊田ふるさと民芸館の目的・用途の見直し	H28完了
20	帯の瀬農産物加工施設の廃止	H28完了
21	南永江地区地域交流センターの譲渡	18
22	上今井なめこ栽培施設の解体	H27完了
23	えのき茸栽培施設の譲渡（上今井、穴田）	19
24	豊田牧場の譲渡	20
25	ぽんぽこの湯・もみじ荘・まだらおの湯の利活用	21
26	延徳駅前広場休憩棟の利活用	H30完了
27	北部子育て支援センターの移転	22
28	さんさん館の利活用	H28完了
29	屋内ゲートボール場（東山）の解体	23
30	デイサービスセンターの集約化	H30完了
31	こころの相談センターの利活用	H26完了
32	豊田保健センターの目的・用途の見直し	24
33	豊田情報センターの目的・用途の見直し	25
34	豊田農業技術研修施設の目的・用途の見直し	26
35	長嶺ニュータウン、上宿地区集会所の譲渡	H27完了
36	中央子育て支援センターの移転	H30完了
37	小田中教職員住宅の利活用	27
38	新庁舎建設整備計画による庁舎整備	H29完了
39	中野市南宮庁舎の利活用	H26完了
40	中野市豊田支所の利活用	28
41	中野保健センターの利活用	H29完了
42	旧中野高校跡地・校舎の利活用	29
43	小中学校の適正規模・適正配置	H28完了
44	農業集落排水処理場と公共下水道浄化管理センターの見直し	H26完了
45	保育所の整備	31
46	小学校跡地の利活用	32
D．組織の最適化		
47	働きやすい職場環境づくり	33
48	一般職非常勤職員（会計年度任用職員）の適正配置	34

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート（A.自主財源の確保）

番号	1	プラン名	市税の収納率の向上				
担当部署	税務課		参考値（H25年度）		現年度分　98.4% 滞納繰越分　18.7%		
成果指標	実績値					目標値　P	
	H26（2014）	H27（2015）	H28（2016）	H29（2017）	H30（2018）	R１（2019）	R２（2020）
現年度分	98.6%	98.9%	98.9%	98.9%	99.0%	98.9%	99.0%
滞納繰越分	19.8%	18.0%	15.5%	13.3%	15.1%	19.8%	19.8%

R元年度

取組内容 D	・納付の周知（広報なかのに記事掲載、納入通知発送時にチラシ同封） ・特別滞納整理の実施（R1.12実施期間中82人、4,248千円の納付） ・個別面談、納付誓約書の提出（随時面談実施、誓約提出件数 83件） ・財産調査、差押処分の実施（調査は随時実施、差押件数 90件） ・インターネット公売（２回） ・長野県地方税滞納整理機構へ徴収困難案件等10件を移管 ・長野県総合県税事務所へ市県民税滞納案件10件を引き継ぎ
実績値 C	現年度分　99.0%（収入額 6,175,560,872円/調定額 6,239,210,033円） 滞納繰越分 16.8%（収入額　63,038,900円/調定額　374,696,192円）
反省・課題 改善点等 A	・特別滞納整理は、主に現年度未納分から129人（本税7,285,700円）を抽出して実施。 ・期間後の約束納付分を含め、人数では63.6%、本税は58.3%の納付率となった。しかし、抽出した未納本税の内18.9%が、約束不履行、もしくは接触できない結果となっている。 ・目標値以上の収納率達成を目指すため、滞納整理で更なる効果を上げる必要がある。

R２年度

取組内容 （予定） D	・納付の周知 ・特別滞納整理の実施 ・個別面談、納付誓約書の提出 ・財産調査、差押処分の実施 ・インターネット公売の実施 ・長野県地方税滞納整理機構の活用 ・長野県総合県税事務所北信事務所と連携
実績値 C	―
反省・課題 改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート（A.自主財源の確保）

番号	２	プラン名	国民健康保険税の収納率の向上					
担当部署	税務課 福祉課		参考値 （H25年度）		現年度分　94.0% 滞納繰越分　17.5%			
成果指標	実績値					目標値　P	
	H26 （2014）	H27 （2015）	H28 （2016）	H29 （2017）	H30 （2018）	R１ （2019）	R２ （2020）
現年度分	94.1%	94.5%	94.5%	94.9%	95.1%	94.5%	95.1%
滞納繰越分	19.5%	18.3%	14.8%	14.9%	17.6%	19.5%	19.5%

R元年度

取組内容 D	・納付の周知（広報なかのに記事掲載、納入通知発送時にチラシ同封） ・特別滞納整理の実施（R1.12実施期間中38人、1,842千円の納付） ・個別面談、納付誓約書の提出（随時面談実施、誓約提出件数65件） ・財産調査、差押処分の実施（調査は随時実施、差押件数40件） ・インターネット公売（２回） ・長野県地方税滞納整理機構へ徴収困難案件等９件を移管 ・長野県総合県税事務所へ市県民税滞納案件８件を引き継ぎ
実績値 C	現年度分　95.3%（収入額 1,167,736,873円/調定額 1,225,496,300円） 滞納繰越分 20.4%（収入額　59,035,885円/調定額　289,639,635円）
反省・課題 改善点等 A	・特別滞納整理は、主に現年度未納分から75人（本税4,511,600円）を抽出して実施。 ・期間後の約束納付分を含め、人数では50.7%、本税は40.8%の納付率となった。しかし、抽出した未納本税の内23.1%が、約束不履行、もしくは接触できない結果となっている。 ・目標値以上の収納率達成を目指すため、滞納整理で更なる効果を上げる必要がある。

R２年度

取組内容 （予定） D	・納付の周知 ・特別滞納整理の実施 ・個別面談、納付誓約書の提出 ・財産調査、差押処分の実施 ・インターネット公売の実施 ・長野県地方税滞納整理機構の活用 ・長野県総合県税事務所北信事務所と連携
実績値 C	―
反省・課題 改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート（A.自主財源の確保）

番号	3	プラン名	後期高齢者医療保険料の収納率の向上			
担当部署	福祉課		参考値（H25年度）	現年度分 99.7% 滞納繰越分 38.5%		
成果指標	実績値					目標値 *P*	
	H26（2014）	H27（2015）	H28（2016）	H29（2017）	H30（2018）	R１（2019）	R２（2020）
現年度分	99.6%	99.7%	99.6%	99.7%	99.7%	99.8%	99.8%
滞納繰越分	51.1%	38.5%	29.7%	22.3%	23.1%	51.3%	51.3%

R元年度

取組内容 *D*	・年度保険料決定通知発送時（特別徴収７月、普通徴収７月）及び資格取得時に、市で作成した制度説明チラシを納付通知書に同封。 ・滞納整理の実施（催告書の送付及び電話催告を随時実施、訪問折衝等） ・個別面談の実施（短期証対象者11件の面談実施、窓口来庁滞納者と随時面談）
実績値 *C*	現年度　99.8%（収納額 392,475,100円/調定額 393,366,500円） 滞納繰越分　20.2%（収納額　451,800円/調定額　2,239,900円）
反省・課題 改善点等 *A*	・滞納整理の実施（催告書、電話、訪問等） ・高齢者が対象のため、制度の周知には苦慮している。各通知に同封するチラシ等は、情報を詰め込み過ぎないよう見直し、見やすくわかりやすいものになるよう改善を図った。 ・制度をわかりやすく周知するための工夫や広報に努める必要がある。

Ｒ２年度

取組内容 （予定） *D*	・納付の通知 ・滞納整理の実施（催告書、電話、訪問等） ・個別面談、納付計画書の提出 ・コンビニ納付の導入に向けた調査、研究、調整等
実績値 *C*	―
反省・課題 改善点等 *A*	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート（A.自主財源の確保）

番号	4	プラン名	介護保険料の収納率の向上			
担当部署	高齢者支援課		参考値（H25年度）	現年度分　99.2% 滞納繰越分　12.6%		
成果指標	実績値					目標値　P	
	H26（2014）	H27（2015）	H28（2016）	H29（2017）	H30（2018）	R１（2019）	R２（2020）
現年度分	99.2%	99.5%	99.5%	99.5%	99.5%	99.5%	99.5%
滞納繰越分	11.8%	18.0%	20.2%	16.4%	17.2%	18.0%	18.0%

R元年度

取組内容 D	・納付の通知（納入通知書にチラシを同封） ・特別滞納整理の実施（４回　1,232,450円） ・個別面談の実施（随時）
実績値 C	現年度分　99.5%（収納額 944,115,577円/調定額 948,272,070円） 滞納繰越分　19.0%（収納額　1,871,400円/調定額　9,834,480円）
反省・課題 改善点等 A	・介護保険制度について丁寧に説明し、保険料の納付について理解を求めた。 ・年金支給月に合わせ、特別滞納整理を４回実施し、収納率の向上に努めた。

R２年度

取組内容 （予定） D	・納付の通知 ・特別滞納整理の実施（４回） ・個別面談の実施、納付誓約書の提出 ・コンビニ納付の導入に向けた調整
実績値 C	―
反省・課題 改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート（A.自主財源の確保）

番号	５	プラン名	保育料の収納率の向上			
担当部署	保育課		参考値（H25年度）	現年度分　99.4% 滞納繰越分　21.3%		
成果指標	実績値					目標値　P	
	H26（2014）	H27（2015）	H28（2016）	H29（2017）	H30（2018）	R１（2019）	R２（2020）
現年度分	99.3%	99.4%	99.4%	99.3%	99.2%	99.4%	99.4%
滞納繰越分	24.6%	31.8%	29.9%	28.1%	39.9%	31.8%	39.9%

R元年度

取組内容 D	・特別滞納整理の実施２回（個別折衝）、特別徴収３回(児童手当からの振替) 保育料収納額 1,547,200円(うち児童手当からの振替 1,035,650円) ・滞納がある全保護者に対し、現在の滞納額を通知にして送付 ・個別面談の実施 ・納入計画書の記入依頼、納付書の定期送付
実績値 C	現年度分　99.4%(収納額 145,044,695円/調定額 145,920,065円) 滞納繰越分　39.1%(収納額　1,458,100円/調定額　3,730,050円)
反省・課題 改善点等 A	・滞納者が市外に転出してしまい、児童手当からの振替ができなくなり、徴収の手段が限られてしまうケースがあった。 ・児童手当担当部署との連携を図ることで、児童手当からの振替による納付を推進する。

Ｒ２年度

取組内容 （予定） D	・「保育料・副食費納付誓約書」を作成し、新規申込及び継続希望調査とともに提出を促す ・特別滞納整理、特別徴収（児童手当からの振替）の実施 ・個別面談、納付計画書の提出
実績値 C	―
反省・課題 改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート（A.自主財源の確保）

番号	６	プラン名	市営住宅等使用料等の収納率の向上			
担当部署	都市計画課		参考値（H25年度）	現年度分　98.1% 滞納繰越分　16.7%		
成果指標	実績値					目標値　P	
	H26（2014）	H27（2015）	H28（2016）	H29（2017）	H30（2018）	R１（2019）	R２（2020）
現年度分	99.0%	99.0%	98.4%	97.9%	98.1%	99.0%	99.0%
滞納繰越分	18.7%	15.0%	20.0%	18.4%	30.4%	19.9%	20.0%

R元年度

取組内容 D	・納付の周知（督促状：毎月送付（年間302件）、催告書４．８．12．３月送付(年間88件)） ・特別滞納整理の実施（５．12月 926,000円） ・個別面談、分納誓約書の提出 ・連帯保証人への納付指導依頼及び連帯債務の請求
実績値 C	現年度分　95.2%（収入額 43,201,800円/調定額 45,381,100円） 滞納繰越分　19.9%（収入額　792,800円/調定額　3,986,600円）
反省・課題 改善点等 A	・既に退去している滞納者に対して、納付の周知だけでなく、訪問して折衝する等の対応をする必要がある。 ・分納誓約に応じない等、納付意思がないと判断される滞納者に対しては、明渡請求の手続きを進める。

R２年度

取組内容 （予定） D	・納付の周知 ・特別滞納整理の実施 ・個別面談、分納誓約書の提出 ・連帯保証人への納付指導依頼及び連帯債務の請求 ・法的措置の実施
実績値 C	―
反省・課題 改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート（A.自主財源の確保）

番号	7	プラン名	水道料金の収納率の向上			
担当部署	上下水道課		参考値（H25年度）	現年度分　94.2%		
成果指標	実績値					目標値　P	
	H26（2014）	H27（2015）	H28（2016）	H29（2017）	H30（2018）	R１（2019）	R２（2020）
現年度分	94.2%	97.2%	97.5%	97.6%	95.3%	97.6%	97.6%

R元年度

取組内容 D	・納付の周知（督促状5,656件、催告書1,979件、電話督促408件） （No.8-3下水道使用料の収納率の向上を含む） ・個別面談、納付計画書の提出（面談は随時、分納誓約書の提出21件） ・給水停止の実施（停水実施通知439件、うち停水実施184件）
実績値 C	現年度分　95.1%（収納額 927,396,027円/調定額 975,193,564円）
反省・課題 改善点等 A	・今後も、給水停止の実施の強化及び分納誓約書による計画的な納付を進めていく。

R２年度

取組内容 （予定） D	・納付の周知 ・特別滞納整理の実施 ・個別面談、納付計画書の提出 ・給水停止の実施 ・法的措置の実施
実績値 C	―
反省・課題 改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート（A.自主財源の確保）

番号	８-3	プラン名	下水道使用料の収納率の向上			
担当部署	上下水道課		参考値（H25年度）	現年度分　98.9%		
成果指標	実績値					目標値　P	
	H26（2014）	H27（2015）	H28（2016）	H29（2017）	H30（2018）	R１（2019）	R２（2020）
現年度分	98.9%	95.4%	85.9%	85.9%	86.1%	86.3%	86.3%

R元年度

取組内容 *D*	・水道料金と併せて請求しているため、プランNo.７を参照（給水停止は除く）
実績値 *C*	現年度分　85.7%（収納額 622,120,558円/調定額 725,521,869円）
反省・課題改善点等 *A*	・水道料金と併せて請求しているため、プランNo.７を参照

R２年度

取組内容（予定） *D*	・水道料金と併せて請求しているため、プランNo.７を参照（給水停止は除く）
実績値 *C*	―
反省・課題改善点等 *A*	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート（A. 自主財源の確保）

番号	9-1	プラン名	下水道事業受益者負担金・ 分担金の収納率の向上（負担金）			
担当部署	上下水道課		参考値 （H25年度）	現年度分　99.4% 滞納繰越分　4.7%		
成果指標	実績値					目標値　P	
	H26 （2014）	H27 （2015）	H28 （2016）	H29 （2017）	H30 （2018）	R１ （2019）	R２ （2020）
現年度分	99.3%	98.5%	99.9%	100.0%	93.3%	100.0%	100.0%
滞納繰越分	3.5%	7.2%	29.5%	17.6%	21.0%	29.5%	29.5%

R元年度

取組内容 *D*	・滞納整理の実施（分納納付書の発送１件、払込取扱票の発送１件）
実績値 *C*	現年度分　83.5%（収納額 5,024,510円/調定額　6,014,380円） 滞納繰越分　44.8%（収納額 1,016,506円/未収金額 2,269,073円）
反省・課題 改善点等 *A*	・滞納者への電話連絡等による折衝を引き続き行い、分納誓約の獲得件数増加に努める。

Ｒ２年度

取組内容 （予定） *D*	・納付の周知 ・特別滞納整理の実施 ・個別面談、納付計画書の提出
実績値 *C*	―
反省・課題 改善点等 *A*	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート（A. 自主財源の確保）

番号	9-2	プラン名	下水道事業受益者負担金・ 分担金の収納率の向上（分担金）			
担当部署	上下水道課		参考値 （H25年度）	現年度分　100.0% 滞納繰越分　8.6%		
成果指標	実績値					目標値　P	
	H26 （2014）	H27 （2015）	H28 （2016）	H29 （2017）	H30 （2018）	R１ （2019）	R２ （2020）
現年度分	100.0%	100.0%	100.0%	86.7%	100.0%	100.0%	100.0%
滞納繰越分	9.2%	17.7%	21.8%	47.1%	57.4%	47.1%	47.5%

R元年度

取組内容 *D*	・滞納整理の実施（分納納付書の発送１件）
実績値 *C*	現年度分　100.0%（収納額 3,860,700円/調定額 3,860,700円） 滞納繰越分　20.6%（収納額　98,954円/未収金額 472,300円）
反省・課題 改善点等 *A*	・滞納者宅への電話連絡等による折衝を引き続き行い、分納誓約の獲得件数増加に努める。

R２年度

取組内容 （予定） *D*	・納付の周知 ・特別滞納整理の実施 ・個別面談、納付計画書の提出
実績値 *C*	―
反省・課題 改善点等 *A*	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート（A.自主財源の確保）

番号	９-3	プラン名	農業集落排水事業 受益者分担金の収納率の向上			
担当部署	上下水道課		参考値 （H25年度）	現年度分　100.0% 滞納繰越分　18.8%		
成果指標	実績値					目標値　P	
	H26 （2014）	H27 （2015）	H28 （2016）	H29 （2017）	H30 （2018）	R１ （2019）	R２ （2020）
現年度分	100.0%	100.0%	100.0%	94.4%	100.0%	100.0%	100.0%
滞納繰越分	12.9%	9.2%	7.4%	8.8%	5.6%	18.8%	18.8%

R元年度

取組内容 D	・滞納整理の実施（訪問集金12件 60,000円、分納納付書の発送３件）
実績値 C	現年度分　100.0%（収納額 10,819,760円/調定額　10,819,760円） 滞納繰越分　7.2%（収納額　　100,000円/未収金額 1,396,708円）
反省・課題 改善点等 A	・滞納者宅への電話連絡等による折衝を引き続き行い、分納誓約の獲得件数増加に努める。

Ｒ２年度

取組内容 （予定） D	・納付の周知 ・特別滞納整理の実施 ・個別面談、納付計画書の提出
実績値 C	―
反省・課題 改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート（A.自主財源の確保）

番号	１０	プラン名	有線テレビ使用料の収納率の向上			
担当部署	政策情報課		参考値（H25年度）	現年度分　98.2% 滞納繰越分　32.4%		
成果指標	実績値					目標値　P	
	H26（2014）	H27（2015）	H28（2016）	H29（2017）	H30（2018）	R１（2019）	R２（2020）
現年度分	98.1%	97.9%	98.4%	98.5%	98.4%	98.5%	98.5%
滞納繰越分	20.1%	25.6%	31.6%	34.0%	30.2%	32.5%	34.0%

R元年度

取組内容 D	・納付の周知 ・特別滞納整理の実施　５月（納付件数 17件　徴収額　70,350円） 12月（納付件数 30件　徴収額 191,750円） ２月（納付件数 19件　徴収額 176,100円） ・電話催告、訪問徴収 ・視聴停止　１件
実績値 C	現年度分　98.7%（収入額 35,597,550円/調定額 36,076,400円） 滞納繰越分　31.5%（収入額　619,500円/調定額　1,966,650円）
反省・課題 改善点等 A	・納付に応じない滞納者に対しては、視聴停止を実施する。

R２年度

取組内容 （予定） D	・納付の周知 ・特別滞納整理の実施（５月、10月、２月） ・個別面談（随時） ・視聴停止の実施
実績値 C	―
反省・課題 改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート（A.自主財源の確保）

番号	１１	プラン名	有料広告の推進（ホームページ、広報等）				
担当部署	庶務課 財政課		参考値 （H25年度）		669千円 （公式ホームページ8件、広報3件）		
成果指標	実績値					目標値　P	
	H26 （2014）	H27 （2015）	H28 （2016）	H29 （2017）	H30 （2018）	R１ （2019）	R２ （2020）
現年度分	456千円	365千円	140千円	245千円	406千円	515千円	2,607千円

R元年度

取組内容 *D*	・広報なかの、公式ホームページに掲載する有料広告について、広告代理店を対象とした一括募集を実施した。 ・ネーミングライツ制度の検討及びネーミングライツ・パートナーの募集を行った。
実績値 *C*	733千円（広報なかの 554千円、公式ホームページ 179千円） 「中野市営野球場」のネーミングライツ・パートナー応募件数　１件
反省・課題 改善点等 *A*	・一括募集により売却した枠（公式ホームページ）の活用が少ないため、より活用が見込める仕様を検討する必要がある。 ・「中野市多目的サッカー場」のネーミングライツ・パートナーについて、再募集でも応募がなかったため募集はやめる。

R２年度

取組内容 （予定） *D*	・広報なかの、公式ホームページに掲載する有料広告について、広告代理店を対象とした一括募集を実施する。
実績値 *C*	―
反省・課題 改善点等 *A*	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート（A. 自主財源の確保）

番号	１２	プラン名	遊休資産の活用及び売却				
担当部署	財政課		参考値（H25年度）		―		
成果指標	実績値					目標値　P	
	H26（2014）	H27（2015）	H28（2016）	H29（2017）	H30（2018）	R１（2019）	R２（2020）
現年度分	２件	３件	５件	３件	９件	１件	１件

R元年度

取組内容 *D*	・期間中に所管換えを受けた売却可能財産の活用及び売却検討
実績値 *C*	10件（旧法定外公共物（用悪水路）2件、旧法定外公共物（認定外道路）7件、旧墓地1件）
反省・課題 改善点等 *A*	・旧梨久保集会所跡地については、買い手や借り手がついていない。

R２年度

取組内容（予定） *D*	・旧梨久保集会所跡地について売却を検討する。
実績値 *C*	―
反省・課題 改善点等 *A*	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート（B.歳出の見直し）

番号	１３	プラン名	事務事業点検等の推進					
担当部署	政策情報課		参考値（H25年度）		―			
成果指標	実績値					目標値　P		
	H26（2014）	H27（2015）	H28（2016）	H29（2017）	H30（2018）	R１（2019）	R２（2020）	
	44.3% 19.7%	65.6% 23.1%	67.2% 23.7%	68.2% 23.3%	71.1% 27.2%	80.0% 25.0%	80.0% 27.2%	

※上段：成果目標の達成率（成果点検で目標を達成した割合）

下段：事務事業の改善率（成果点検で改善（「例年どおり実施」以外）とした割合）

R元年度

取組内容 *D*	・平成30年度に実施した338件の事務事業について成果点検を行い、市公式ホームページで公表した。 ・令和２年度に実施する331件の事務事業について目標設定を行い、市公式ホームページで公表した。
実績値 *C*	【平成30年度成果点検に基づく数値】 目標達成率：72.2% 事務事業改善率：23.4%
反省・課題 改善点等 *A*	・目標達成率は向上したが、事務事業改善率は低下した。 ・全職員が各事務事業の意義を再確認して、より高い目標設定の意識と事務事業の効率化の浸透を図る。

Ｒ２年度

取組内容 （予定） *D*	・令和元年度に実施した事務事業の成果点検を行い、９月に公表する。 ・事務事業点検と市民満足度調査の結果等を連動させ、次年度以降の事務事業の推進に反映させるため、ＰＤＣＡシステムの構築を目指す。
実績値 *C*	―
反省・課題 改善点等 *A*	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート（B.歳出の見直し）

番号	１４	プラン名	市民満足度調査の推進			
担当部署	政策情報課		参考値（H25年度）		―	
成果指標	実績値					目標値　P	
	H26（2014）	H27（2015）	H28（2016）	H29（2017）	H30（2018）	R１（2019）	R２（2020）
	44.1%	39.7%	68.9%	75.8%	69.1%	80.0%	80.0%

R元年度

取組内容 D	・「中野市民満足度調査」として、８月に市民2,000人を対象に、「市民満足度調査10問」と「これからの図書館サービスに関する調査」「こころの健康に関する市民意識調査」を実施した。 ・市民満足度調査結果を利用し、限られた財源を優先すべき政策・事業に配分する予算シーリングに活用した。
実績値 C	行政サービスに対する満足度 74.6%（満足している7.3%、どちらかといえば満足している67.3%）
反省・課題 改善点等 A	・どちらかといえば不満は18.0%、不満は3.8%、無回答は3.5%であった。 ・市民の行政サービスに対する満足度は昨年度より上回った。 ・行政サービスのほかに、市が掲げる30政策の満足度と重要度を調査しているが、その分析結果を次年度以降の政策推進に反映させたい。

R２年度

取組内容 （予定） D	・中野市総合計画に掲げる30政策ごとの満足度と重要度の結果と、事務事業点検等を連動させ、次年度以降の政策・事務事業の推進に反映させるためのＰＤＣＡシステムを構築したい。 ・引き続き市民満足度調査結果を予算シーリングに活用していく。 ・健康づくり課、中央公民館及び人権・男女共同参画課のアンケートを同時に実施する予定。
実績値 C	―
反省・課題 改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート（B.歳出の見直し）

番号	１５	プラン名	財政主要3指標の向上			
担当部署	財政課		参考値（H25年度）	①経常収支比率　85.8% ②実質公債費率　9.7% ③将来負担比率　(-)		
成果指標	実績値					目標値　P	
	H26（2014）	H27（2015）	H28（2016）	H29（2017）	H30（2018）	R1（2019）	R２（2020）
	①85.8% ② 9.2% ③ (-)	①88.1% ② 8.6% ③ (-)	①85.1% ② 7.8% ③ (-)	①87.7% ② 6.7% ③ (-)	①89.5% ② 5.7% ③ (-)	① 91.5 %以下 ② 6.2%以下 ③16.1%以下	① 91.0 %以下 ② 6.4%以下 ③22.0%以下

R元年度

取組内容 D	・平成30年度決算に基づく数値の算出 ・計画的な予算配分、予算執行の確認 ・可能な限り交付税措置のある地方債の借入を行う ・長期財政推計を作成
実績値 C	【平成30年度決算に基づく数値】 ①経常収支比率91.3%、②実質公債費比率5.8%、③将来負担比率(ー)
反省・課題 改善点等 A	①経常収支比率（目標値＝91.5%） 市税及び普通交付税の減、公債費、維持補修費等の増加により前年度よりも1.8ポイント増加したが、目標は達成できた。 ②実質公債費比率（目標値＝6.2%） 新庁舎整備事業、防災行政無線デジタル化整備事業等の大型建設事業のために借入した市債の元利償還金が増えたため、前年度よりも0.1ポイント増加したが、目標値を達成することができた。 ③将来負担比率（目標値＝数値なし） 数値なしであり、目標値を達成することができた。 ①～③の目標値は平成31年3月(H30)作成の長期財政推計の値

Ｒ２年度

取組内容 （予定） D	・令和元年度決算に基づく数値の算出 ・計画的な予算配分、予算執行の確認 ・可能な限り交付税措置のある地方債の借入を行う ・長期財政推計を作成
実績 C	―
反省・課題 改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート(C.公共施設の最適化)

番号	２１	プラン名	南永江地区地域交流センターの譲渡				
担当部署	地域振興課		参考値（H25年度）		―		
目標 P	H26（2014）	H27（2015）	H28（2016）	H29（2017）	H30（2018）	R１（2019）	R２（2020）
	―	―	―	―	―	―	―
完了内容	譲渡						

R元年度

取組実績 D、C	《利用実績》 H27 年度　2,815 人 H28 年度　2,657 人 H29 年度　2,206 人 H30 年度　2,739 人 R１年度　2,657 人 平成30年4月1日　指定管理締結（南永江自治会）
反省・課題 改善点等 A	・南永江自治会とは、譲渡について合意はできたが、平成29年度内に県等との調整ができなかったので、引き続き平成30年度から指定管理者としている。

R２年度

取組実績（予定） D、C	・県等と調整し、早期の譲渡を目指す。
反省・課題 改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート(C.公共施設の最適化)

番号	２３	プラン名	えのき茸栽培施設の譲渡（上今井、穴田）				
担当部署	農政課		参考値（H25年度）		―		
目標 P	H26（2014）	H27（2015）	H28（2016）	H29（2017）	H30（2018）	R１（2019）	R２（2020）
	―	―	―	―	―	―	完了
完了内容	市の施設として廃止し、施設処分の方向性を決定						

R元年度

取組実績 D、C	・施設使用者に経営状況等を伺った。 ・部落解放同盟長野県連合会中野市協議会と協議及び現状報告を行った。 ・上今井えのき茸栽培施設は、先の令和元年東日本台風（台風第19号）で被災し施設の現場確認を行った。復旧に多額の費用を要することから、今後の栽培は困難であると使用者の意思を確認した。 ・穴田えのき栽培施設については、第三者への払下げを検討した。
反省・課題 改善点等 A	・穴田えのき栽培施設は、H29から営農実績がなく、過去に施設の取り壊しの依頼があった。 ・上今井えのき茸栽培施設は、今季も栽培を予定していたが、先の令和元年東日本台風（台風第19号）で被災し栽培は困難となった。また、施設復旧に多額の費用を要するため、営農再開は厳しいとのことである。 ・上今井、穴田両施設の土地名義は、施設使用者。

R２年度

取組実績 （予定） D、C	・部落解放同盟長野県連合会中野市協議会と施設処分について、引き続き協議を進めていく。 ・上今井えのき茸栽培施設については、施設使用者が営農を辞めたことから、施設の解体を前提に処分の方向性を協議していく。 ・穴田えのき茸栽培施設については、第三者への払下げも含めて施設処分の方向性を引き続き協議していく。
反省・課題 改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート(C. 公共施設の最適化)

番号	２４	プラン名	豊田牧場の譲渡				
担当部署	農政課		参考値（H25年度）		―		
目標 P	H26（2014）	H27（2015）	H28（2016）	H29（2017）	H30（2018）	R１（2019）	R２（2020）
	―	―	―	―	―	―	完了
完了内容	市の施設として廃止し、使用者への譲渡						

R元年度

取組実績 D、C	・令和元年７月７日の火災により焼失した１棟（牛舎）を含めて対処方法及びその他施設の譲渡条件について検討を進めた。 ・施設使用者及び部落解放同盟長野県連合会中野市協議会と譲渡に向けた協議及び現状報告等を行った。 ・施設の譲渡に向け具体的に交渉する相手先を、部落解放同盟長野県連合会中野市協議会長、中高地区協議会議長、中野市協議会事務局長、施設使用者、中野市協議会豊田支部長、市の６者で協議した結果、交渉する相手は施設使用者と行うことで協議が整った。
反省・課題 改善点等 A	・施設は老朽化しているが、施設使用者は、現状のまま譲り受けることを了承している。 ・重要な決定事項や報告案件は、部落解放同盟長野県連合会中野市協議会へ諮ることとなった。

R２年度

取組実績 （予定） D、C	・引き続き施設使用者も含め協議を進める。
反省・課題 改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート(C.公共施設の最適化)

番号	２５	プラン名	ぽんぽこの湯・もみじ荘・まだらおの湯の利活用			
担当部署	営業推進課 地域振興課		参考値 （H25年度）		―	
目標 P	H26 （2014）	H27 （2015）	H28 （2016）	H29 （2017）	H30 （2018）	R１ （2019）	R２ （2020）
	―	―	―	―	―	―	―
完了内容	経営の改善、施設のあり方の決定						

R元年度

取組実績 D、C	・温泉３施設のあり方について検討を行った。（指定管理・売却・民間譲渡・廃止等） ・新規顧客の開拓推進（無料Wi-Fi提供、JAF会員優待サービス、３つの星レストラン認定、各種宴会プラン）
反省・課題 改善点等 A	・温泉３施設のあり方については、各施設とも指定管理として運営しており、次回の募集(R5年度)までに方向性を決定する。 ・高齢者団体を中心にPRを行い、平日の昼間の集客に努めていくとともに、次年度以降も引き続き、各種団体へのPRを継続していく。（老人クラブ、商工会議所ニュース、サロン研修会等）

R２年度

取組実績 （予定） D、C	・施設の経営状況、利用状況及び将来的な修繕・改修費用などを分析し、温泉３施設の方針を検討していく。（指定管理・売却・民間譲渡・廃止等）
反省・課題 改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート（C.公共施設の最適化）

番号	２７	プラン名	北部子育て支援センターの移転				
担当部署	子育て課		参考値（H25年度）		―		
目標 P	H26（2014）	H27（2015）	H28（2016）	H29（2017）	H30（2018）	R１（2019）	R２（2020）
	―	―	―	―	―	―	完了
完了内容	代替施設による子育て支援センターの運営						

R元年度

取組実績 D、C	・当初の北部地区小学校統廃合による、跡地利活用について研究し関係課と調整を行ってきたが、その他の施設でも運営できないか、効率的な活用方法を含め関係課と調整を行った。 ・併せて施設の複合、集約化、機能の移転、統廃合、民営等の運営について検討した。
反省・課題改善点等 A	・代替施設全体の効率的な活用方法及び民営を含めた運営方法等を更に研究する必要がある。

R２年度

取組実績（予定） D、C	・引き続き、地域的なバランス、利用者数の実績、利用者のニーズ等を考慮し、関係課と検討を進める。
反省・課題改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート（C.公共施設の最適化）

番号	２９	プラン名	屋内ゲートボール場（東山）の解体				
担当部署	高齢者支援課		参考値（H25年度）		―		
目標 P	H26（2014）	H27（2015）	H28（2016）	H29（2017）	H30（2018）	R１（2019）	R２（2020）
	―	―	―	―	―	完了	
完了内容	解体し、土地を返還						

R元年度

取組実績 D、C	・地主意向確認と現地立ち合い ・解体設計委託（契約6/4、工期6/4～12/13） ・解体工事（契約9/6、工期9/6～11/15） ・代替施設の検討 ・解体工事完了後地主へ土地を返還した。
反省・課題 改善点等 A	・本施設同様な代替施設要望が多くあり、引き続き代替施設の検討を進める。

R２年度

取組実績（予定） D、C	―
反省・課題 改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート（C.公共施設の最適化）

番号	３２	プラン名	豊田保健センターの目的・用途の見直し			
担当部署	健康づくり課		参考値（H25年度）		―	
目標 P	H26（2014）	H27（2015）	H28（2016）	H29（2017）	H30（2018）	R１（2019）	R２（2020）
	―	―	―	―	―	―	完了
完了内容	方向性の決定						

R元年度

取組実績 D、C	・豊田子育て支援センター、豊田情報センター、豊田農業技術研修施設の所管課の動向に合わせた。
反省・課題改善点等 A	・豊田保健センター建設時に国及び県の保健センター整備事業補助金の交付を受けていることにより、有償での譲渡・貸付により処分する場合、補助金の一部返還が必要（取り壊し、無償譲渡及び貸付の場合は返還不要）。

R２年度

取組実績（予定） D、C	・豊田子育て支援センター、豊田情報センター、豊田農業技術研修施設の所管課と協議 ・目的・用途の見直し方針案の策定
反省・課題改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート(C.公共施設の最適化)

番号	３３	プラン名	豊田情報センターの目的・用途の見直し				
担当部署	政策情報課		参考値（H25年度）		―		
目標 P	H26（2014）	H27（2015）	H28（2016）	H29（2017）	H30（2018）	R１（2019）	R２（2020）
	―	―	―	―	―	―	完了
完了内容	方向性の決定						

R元年度

取組実績 D、C	・民間ケーブルテレビ局からの情報収集　２局 ・業者からの見積徴取　２件（２者） ・業者との打合せ 12回
反省・課題改善点等 A	・豊田情報センターについては、現施設からのケーブルテレビサービス機能の移転を進めるべく検討を進めているが、機能移転に際してはその手法に関わらず多額の経費が見込まれる。 ・こうしたなか、テレビ放送の視聴手段については、地デジ化に伴う受信環境の改善や、公共放送、民間放送、民間インターネットプロバイダーによるIP通信による同時再放送サービスの提供等、その選択肢が増加する傾向にあり、ケーブルテレビサービス機能の重要性は相対的に低下していることから、ケーブルテレビサービス機能の維持に係る投資については、慎重な判断が求められる状況にある。 ・昨今の自然災害、感染症拡大等の状況を踏まえた場合、テレビ放送の断絶は人命にも影響を及ぼす要素であることから、視聴環境の維持を前提としつつ、官民の境界に捉われることなく情報収集、検討を継続し、全体最適の観点から、豊田情報センターの在り方について方向性を決定する必要がある。

Ｒ２年度

取組実績（予定） D、C	・民間テレビ放送視聴サービス動向を含めた情報収集の継続 ・機能移転具体案の策定並びにコスト検討の継続
反省・課題改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート(C. 公共施設の最適化)

番号	３４	プラン名	豊田農業技術研修施設の目的・用途の見直し				
担当部署	農政課		参考値（H25年度）		―		
目標 P	H26（2014）	H27（2015）	H28（2016）	H29（2017）	H30（2018）	R１（2019）	R２（2020）
	―	―	―	―	―	―	完了
完了内容	「豊田情報センター」と連携して、他用途の活用方法を検討する。						

R元年度

取組実績 D、C	・「豊田情報センター」（政策情報課）の目的・用途の見直しの検討を行った。
反省・課題 改善点等 A	・本施設は、豊田情報センターと併設した建物であるため、一体として用途を見直す必要がある。 ・補助事業により取得した財産の処分等（用途変更、廃止）について、制限期間があるため。補助金返還の場合もある。

R２年度

取組実績（予定） D、C	・「豊田情報センター」（政策情報課）の目的・用途の見直しの検討を行い、方針を決定する。
反省・課題 改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート(C. 公共施設の最適化)

番号	３７	プラン名	小田中教職員住宅の利活用			
担当部署	学校教育課		参考値（H25年度）		―	
目標 P	H26（2014）	H27（2015）	H28（2016）	H29（2017）	H30（2018）	R１（2019）	R２（2020）
	―	―	―	―	―	―	完了
完了内容	利用率の向上						

R元年度

取組実績 D、C	・４棟計20戸中７戸は学校教職員が利用した。 ・入居の対象は原則学校教職員であるが、空き部屋を有効利用するため、空き部屋の内６戸は、市に練習拠点のある長野県民球団へ昨年度に引き続き、有償で貸し出した。 ・敷地内の景観を保持するため、草刈及び樹木の剪定等を行い、必要に応じ施設の修繕を実施した。 ・校長会や教頭会を通じて入居促進のＰＲを継続して実施した。
反省・課題改善点等 A	・自宅から通勤する学校教職員の割合が高いため入居する者も限られてしまうが、入居希望がある際は、即入居可能になるよう態勢を整えておくことができた。

R２年度

取組実績（予定） D、C	・校長会や教頭会を通じて入居促進のＰＲの実施。 ・計画的な設備改修の実施。 ・敷地内の景観維持。
反省・課題改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート(C. 公共施設の最適化)

番号	４０	プラン名	中野市豊田支所の利活用			
担当部署	地域振興課		参考値 （H25年度）	―		
目標 *P*	H26 （2014）	H27 （2015）	H28 （2016）	H29 （2017）	H30 （2018）	R１ （2019）	R２ （2020）
	―	―	―	―	―	―	完了
完了内容	利活用方法の決定						

R元年度

取組実績 *D、C*	・公共施設最適化部会で今後のスケジュール等の検討、確認をした。
反省・課題 改善点等 *A*	・中野市豊田支所については、施設利用の効率化を高めるために他の近隣施設と一体的な検討を要することから、現時点では各施設間の実効性が検証されていない。

R２年度

取組実績 （予定） *D、C*	・市全体の公共施設の在り方を見据えて、各施設間の実効性を高めるための方針を検討する。
反省・課題 改善点等 *A*	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート(C. 公共施設の最適化)

番号	４２-2	プラン名	旧中野高校南校舎の利活用				
担当部署	政策情報課 （文化スポーツ振興課）		参考値 （H25年度）		―		
目標 P	H26 （2014）	H27 （2015）	H28 （2016）	H29 （2017）	H30 （2018）	R１ （2019）	R２ （2020）
	―	―	―	―	―	―	―
完了内容	供用開始						

R元年度

取組実績 D、C	・新市民会館を新築で整備することは、財政状況の好転が見込まれないことなどから、現市民会館を大規模改修により長寿命化する「リノベーション」により整備することとする。
反省・課題 改善点等 A	・施設の利活用については、再考が必要である。

Ｒ２年度

取組実績 （予定） D、C	・公共施設最適化計画の中で検討を進める。
反省・課題 改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート(C. 公共施設の最適化)

番号	４２-3	プラン名	旧中野高校東側駐車場の利活用（新市民会館整備）			
担当部署	政策情報課 （文化スポーツ振興課）		参考値 （H25年度）		―	
目標 P	H26 （2014）	H27 （2015）	H28 （2016）	H29 （2017）	H30 （2018）	R１ （2019）	R２ （2020）
	―	―	―	―	―	―	―
完了内容	供用開始						

R元年度

取組実績 D、C	・新市民会館を新築で整備することは、財政状況の好転が見込まれないことなどから、現市民会館を大規模改修により長寿命化する「リノベーション」により整備することとする。
反省・課題 改善点等 A	・旧中野高校南校舎の利活用と併せ、再考が必要である。

R２年度

取組実績 （予定） D、C	・公共施設最適化計画の中で検討を進める。
反省・課題 改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート（C. 公共施設の最適化）

番号	４５	プラン名	保育所の整備				
担当部署	保育課		参考値（H25年度）				
目標 P	H26（2014）	H27（2015）	H28（2016）	H29（2017）	H30（2018）	R1（2019）	R2（2020）
	―	―	―	―	―	―	完了
完了内容	保育所の整備						

R元年度

取組実績 D、C	・保育所整備計画に基づく、新平岡保育園建設工事に係る工事及び工事監理業務の実施 新園舎建設工事及び工事監理業務の完了
反省・課題 改善点等 A	・計画どおり、新平岡保育園建設工事に係る園舎部分が完了した。

R２年度

取組実績 （予定） D、C	・保育所整備計画に基づき、旧平岡保育園解体工事、ひらおか保育園外構工事を実施 ・市保育所あり方検討懇話会の提言書を受け、新たな市保育所整備計画を策定する。
反省・課題 改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート(C. 公共施設の最適化)

番号	４６	プラン名	小学校の跡地利用			
担当部署	学校教育課 政策情報課		参考値 （H25年度）		―	
目標 *P*	H26 （2014）	H27 （2015）	H28 （2016）	H29 （2017）	H30 （2018）	R１ （2019）	R２ （2020）
				―	―	―	完了
完了内容	長丘、科野、倭、豊井、永田小学校の跡地利活用の方針決定						

R元年度

取組実績 *D、C*	・市民からのアイデア募集や民間事業者等から意見や提案を求めるサウンディング型市場調査を行った。
反省・課題 改善点等 *A*	・各小学校の跡地利活用について、引き続具体的な検討を進め、方針を決定する必要がある。

R２年度

取組実績 （予定） *D、C*	・個別施設計画の策定に併せ、庁内検討を進める。 ・地元説明会を開催し、地元住民の意見を聞き検討する。 ・各小学校の跡地利活用について、一定の方向性を決定する。 ・民間活用の取り組みとして「トライアル・サウンディング」を実施する。
反省・課題 改善点等 *A*	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート（D. 組織の最適化）

番号	４７	プラン名	働きやすい職場環境づくり					
担当部署	庶務課		参考値（H25年度）		―			
成果指標	実績値					目標値 P		
	H26（2014）	H27（2015）	H28（2016）	H29（2017）	H30（2018）	R１（2019）	R２（2020）	
						―	―	

R元年度

取組内容 D	・中野市職員接遇マニュアルを刷新し、心の健康計画（仮）策定に必要な資料を収集した。 ・時間外勤務に関する規則により時間外勤務時間の上限を設定した。 ・出先機関にタイムカードを設置し、客観的に勤務時間を把握した。 ・ノー残業デーの設定、計画休暇の取得を促進した。 ・ワークライフバランス研修を開催した。
実績値 C	・中野市職員接遇マニュアルを刷新した。 ・出先機関にタイムカードを設置し、客観的に勤務時間を把握した。 ・ワークライフバランス研修を１回開催した。
反省・課題改善点等 A	・前例踏襲や旧態依然の事業及び手法を見直す必要がある。 ・セルフケア及びラインケアに関する知識を全職員が習得する必要がある。 ・職員一人ひとりの労働生産性及び業務を効果的に進めるためのタイムマネジメント能力を向上させる必要がある。

Ｒ２年度

取組内容（予定） D	・心の健康計画（仮）を策定し、風通しの良い職場環境を整備する。 ・セルフケア及びラインケアに関する研修を実施する。 ・職員一人ひとりの労働生産性を向上させるため、ワークライフバランスの確保を引き続き推進する。
実績値 C	―
反省・課題改善点等 A	―

第３次中野市行政改革集中改革プラン 進捗管理シート（D. 組織の最適化）

番号	４８	プラン名	一般職非常勤職員（会計年度任用職員）の適正配置					
担当部署	庶務課 政策情報課		参考値 （H25年度）		―			
成果指標	実績値					目標値　P		
	H26 （2014）	H27 （2015）	H28 （2016）	H29 （2017）	H30 （2018）	R１ （2019）	R２ （2020）	
						473人	410人	

R元年度

取組内容 *D*	・会計年度任用職員の勤務条件等の決定及び関係例規を整備し、令和２年度に採用する会計年度任用職員の募集を行った。 ・施設の集約化・統廃合を行うため、公共施設最適化部会を４回開催し検討を行った。 ・各課等のアウトソーシングの状況や指定管理者制度導入について調査を行った。
実績値 *C*	・一般職非常勤職員（臨時・嘱託職員）433人
反省・課題 改善点等 *A*	・引き続き職員個々の業務遂行能力を向上させ、最小の経費で最大の効果を実現させる適正な人員配置を行う必要がある。 ・市に事務局がある各種団体の団体への事務移管等、今後の運営方法等を検討する必要がある。 ・引き続き、施設の集約化・統廃合等の検討を進めていく。

Ｒ２年度

取組内容 （予定） *D*	・業務及び組織のスリム化を推進し、会計年度任用職員の適正配置を行う。 ・各課等において定型的な窓口業務については、アウトソーシングへの移行を検討する。
実績値 *C*	―
反省・課題 改善点等 *A*	―